

株主優待制度のご案内

当社では、毎年3月31日最終の株主名簿に記録された株主様に対し、その所有株式数に応じて、年1回「株主優待割引券」を発行しております。発行枚数は以下のとおりです。

ご所有株式数	発行枚数 通常時
100～499	0枚
500～5,000	500株ごとに1枚
5,001～50,000	10枚+5,000株超過分1,000株ごとに1枚
50,001～99,999	55枚+50,000株超過分1,500株ごとに1枚
100,000～249,999	100枚
250,000～499,999	250枚
500,000～	500枚

長期保有優待制度: 上記「通常時」に追加で1枚

「1単元(100株)以上保有」かつ「3年以上継続保有※」の株主様が対象です。
※毎年3月31日および9月30日を基準日とする株主名簿に、同一の株主番号で連続して7回以上記録されること。

株主優待制度の詳細につきましては当社HPをご覧ください。
<https://company.jr-central.co.jp/ir/stockholders/treatment.html>



株式事務のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月(基準日 毎年3月31日)
配当基準日	期末: 毎年3月31日/中間: 毎年9月30日* <small>*取締役会の決議により中間配当を実施する場合。</small>
公告方法	当社ホームページに掲載いたします。 https://jr-central.co.jp <small>※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。</small>
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同郵便物送付先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
同電話照会先	☎ 0120-782-031

住所変更、配当金受取方法の指定等のお申し出先について

株主様のお取引口座がある証券会社等にお申し出ください。なお、証券会社等にお取引口座がなく、特別口座で株式をご所有の株主様は、上記の三井住友信託銀行株式会社の電話照会先にお問い合わせください。

『マイナンバー制度』について

マイナンバーの利用範囲には株式の税務関係手続きが含まれます。株主様はお取引口座がある証券会社等にお申し出ください。なお、証券会社等にお取引口座がなく、特別口座で株式をご所有の株主様は、上記の三井住友信託銀行株式会社の電話照会先にお問い合わせください。

ごあいさつ

平素よりJR東海グループの経営に一方ならぬご支援をいただき、心より御礼申し上げます。

当社は、「日本の大動脈と社会基盤の発展に貢献する」という経営理念のもと、中長期的な展望に立ち、安全の確保を最優先に日本の大動脈輸送を担う東海道新幹線と東海地域の在来線網を一体的に維持・発展させつつ、大動脈輸送を二重系化する中央新幹線の建設により「三世代の鉄道」を運営するとともに、グループ会社と一体となって鉄道と相乗効果のある関連事業を展開していくことを基本方針としています。

そして、株主の皆様をはじめとするすべてのステークホルダーからの信頼を高めるという確固たるガバナンスのもと、この基本方針に基づく事業戦略により、利益、キャッシュ・フローといった「経済的価値」を創造しながら、同時に持続かつ豊かな社会を実現するという「社会的価値」を創造する「ESG経営」を実践し、健全経営と安定配当、さらには企業としての持続的な成長を実現してきました。

当社の業績は、「コロナ禍」から脱し回復傾向にあります。こうした変化を的確に捉えながら、「収益の拡大」と「業務改革」の2つの柱からなる「経営体力の再強化」に取り組み、キャッシュ・フローを創出する力を高めていくことが重要だと考えています。

配当につきましては、安定配当の継続を基本方針としており、当期の中間配当につきましては、この基本方針に基づき、当期の経営環境や業績等を踏まえ、1株当たり15円といたしました。

株主の皆様におかれましては、当社グループの経営につきまして、何とぞより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

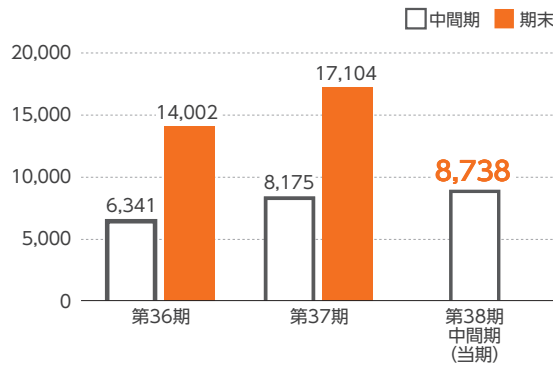


代表取締役社長
丹羽 俊介

連結営業成績

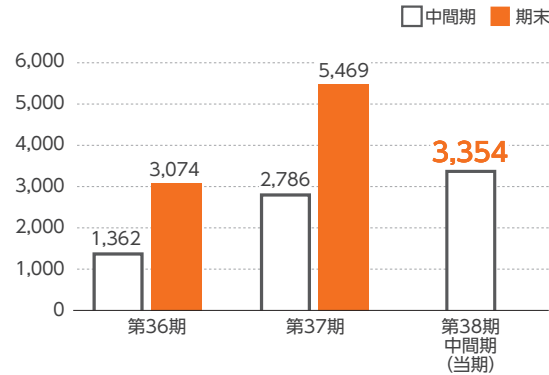
営業収益

(単位:億円、未満切捨)



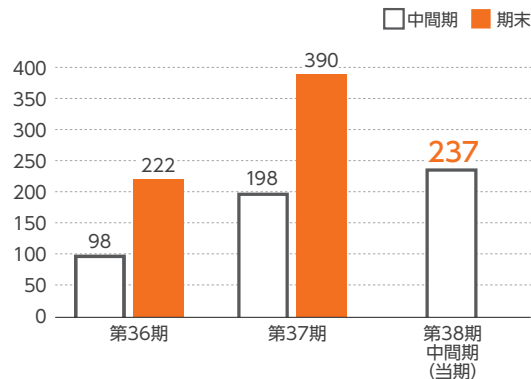
経常利益

(単位:億円、未満切捨)



1株当たり純利益*

(単位:円、未満切捨)



*令和5年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っています。第36期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり中間純利益を算定しています。

中間連結貸借対照表

令和6年9月30日現在(単位:億円、未満切捨)

科目	金額
流動資産	22,336
固定資産	77,631
有形固定資産	58,958
無形固定資産	1,638
投資その他の資産	17,034
資産合計	99,968

科目	金額
流動負債	6,396
固定負債	49,252
負債合計	55,648
[うち長期債務]	48,475
純資産合計	44,319
負債純資産合計	99,968

中間連結損益計算書

令和6年4月1日から令和6年9月30日まで(単位:億円、未満切捨)

科目	金額
営業収益	8,738
[うち当社運輸収入]	6,864
営業費	5,086
営業利益	3,652
経常利益	3,354
親会社株主に帰属する中間純利益	2,336

中間連結キャッシュ・フロー計算書

令和6年4月1日から令和6年9月30日まで(単位:億円、未満切捨)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,315
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,566
財務活動によるキャッシュ・フロー	△104
現金及び現金同等物の増減額	△3,356
現金及び現金同等物の期首残高	8,217
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,860

本年度のトピックス

東海道新幹線開業60周年

東海道新幹線は1964年10月1日の開業以来、安全の確保を最優先に、弛まぬ技術開発とサービス向上を続け、開業以来の累計で70億人を超えるお客様にご利用いただき、2024年10月1日に開業60周年を迎えました。

東海道新幹線開業60周年に関する企画を2024年4月から実施しており、2024年度末まで続けます。

様々な企画を通じてこれまでのご愛顧への感謝の気持ちをお伝えし、高速鉄道のさらなる進化への期待感を醸成するとともに、当社や東海道新幹線への注目を高め、さらなるご利用の拡大にも繋げるきっかけにしたいと考えています。



イラスト「あなたと新幹線と60年。」(鈴木のリたけ氏 作)

安全の確保をはじめとした鉄道事業における当社の取組み等につきましては、**統合報告書**をご覧ください。

詳しくはこちら
<https://company.jr-central.co.jp/ir/annualreport/>



中央新幹線計画の取組みにつきましては、統合報告書のほか、**リニア中央新幹線サイト**をご覧ください。

詳しくはこちら
<https://linear-chuo-shinkansen.jr-central.co.jp>

